

事業内容

3 – 1 事業概要

01

知る



02

出会う



03

形にする



持続可能な
事業プラン作成講座

多様な主体との共創に向けた
マッチング支援

リーシャルビジネス事業者による
手厚い事業伴走

3 – 2 知る 持続可能な共創（事業プラン作成講座）



- ◆ ソーシャルビジネス事業者による実践的な講座を実施
- ◆ 資金面を含めた持続可能な事業プラン作成のノウハウを学ぶ機会を提供



お悩み

- △ ソーシャルビジネスを学びたい
- △ 持続可能な事業プランを作成したい
- △ 解決したい社会課題がある



実践的な講座

- ◎ ソーシャルビジネスの作り方
- ◎ 持続可能な事業プランを作成する上で必要な視点
- ◎ ビジネス視点を持った社会課題解決のためのメソッド

さらに

- ・ ソーシャルビジネス事業者による6ヶ月間の手厚い「個別伴走支援プログラム」（選考あり）を実施
- ・ 持続可能な事業プランの作成を支援するとともに、社会課題に挑戦する仲間との交流の場を提供

3-3



地域に喜ばれる貢献（マッチング支援）



企業

- ◆ 活動拠点（店舗や支社）がある地域に喜ばれるような貢献をしたい
- ◆ 地域のニーズが分からず、社会貢献活動が自己満足となっていないかが不安
(例) 日常的に店舗周辺の清掃活動をしているが、地域は夏祭りの準備に入手を出してくれることを求めている 等



企業

地域に喜ばれる
貢献をしたい



コンソーシアム

市町村を通じて、
地域課題を把握



市町村

ニーズを伝達
連携に向けた支援

地域に喜ばれる
ニーズを伝達

- 市町村を通じて、地域（自治会・町内会等）の課題を的確に把握
- 真に喜ばれる貢献を行うことで、地域とのリレーションを強化（地域に愛される企業へ）

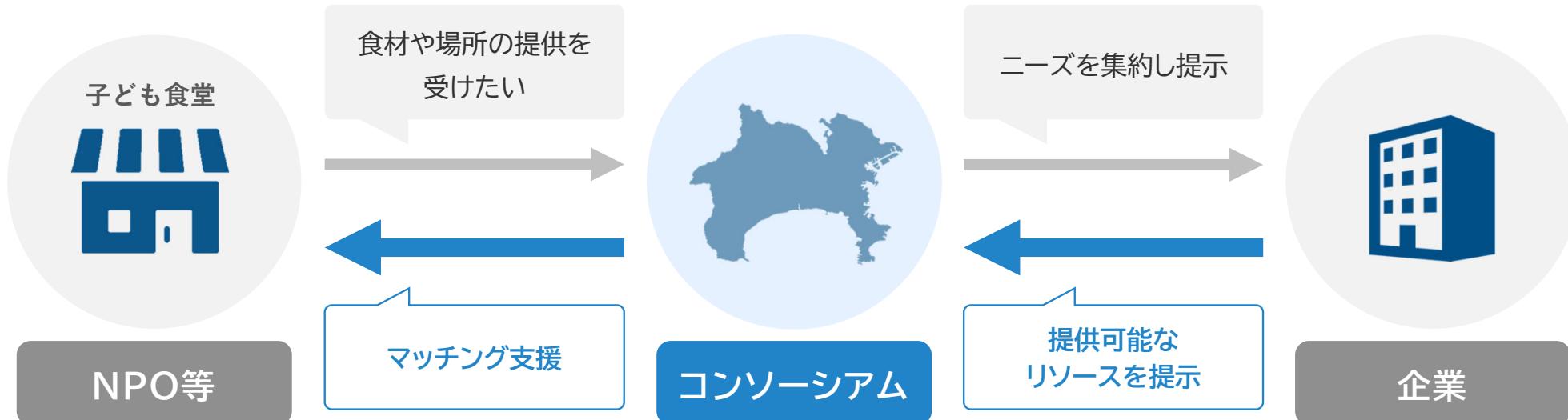
3-4



できることをできる範囲で（マッチング支援）



- ◆ 開催日を増やしたいが、食材や開催場所が不足していることがネック
- ◆ 企業から、ちょっとした支援（食材や場所）があれば開催日を増やすことができる



- 活用していない場所を無償提供するなど、無理のない範囲でNPO等の活動を応援
- 活動が活発化し、居場所が拡大
(例) 子どもだけではなく、子ども食堂を手伝う方（シニア、不登校児等）の活躍の場の創出につながる事例も

3-5



従業員エンゲージメントの向上（プロボノ）



企業

- ◆ 社会貢献意識が高い従業員に、活躍先を紹介し後押しをしたい
- ◆ 従業員に多様な経験を積ませたい。退職後の「第2の人生」の活躍先を紹介したい。
※ 企業で培ったスキル（営業・経理・企画等）に対するNPO等のニーズは高い

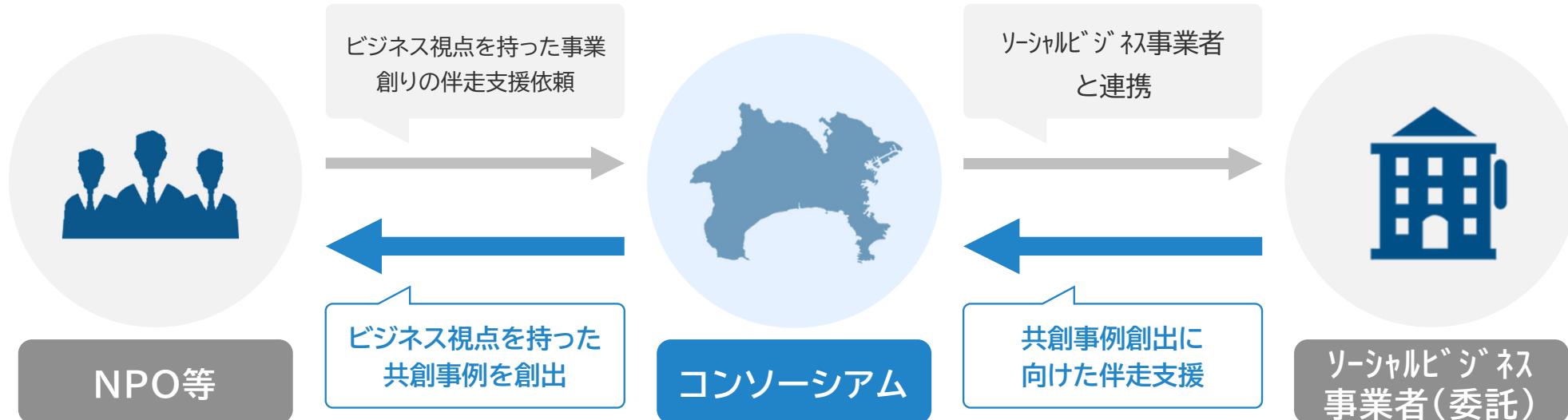


- 従業員のスキルを活かせる団体を提示し、従業員に活躍の場を提供（エンゲージメントの向上）
- 多様な経験を通じた新たな知見・スキルの獲得（イノベーション人材の育成）

3 – 6 圖形にする 持続可能な事業化（伴走支援）



- ◆ 寄附が主な活動原資となっており、活動を拡大できない
- ◆ 企業に対し訴求力のある「ビジネス視点を持った仕組み」を創り、資金を集めたい



- 持続可能な事業の創出を、ソーシャルビジネス事業者が手厚く伴走支援
- 企業が応援したくなるサービス・商品を創出し、win-winとなる形でNPO等の事業拡大を支援

【事例】企業が応援するコンテストが障がい者雇用の創出に

- ・ 絵画コンテストの作品管理や返却作業などの運営を障がい者と共に実施
- ・ 絵の募集が増えるほど、障がい者の働く機会が増えていく仕組み
- ・ 支援する企業が賞を与える「企業サポーター賞」（株式会社〇〇賞）を実施

作品を選んでくれた企業が、どんな仕事をしている人たちなのかが子どもたちに伝わるような「顔の見える賞」を目指す



かながわ 夢絵 コンテスト

これまで集まった夢絵は 12万 枚超
(認定NPO法人こどもネットミュージアム主催)

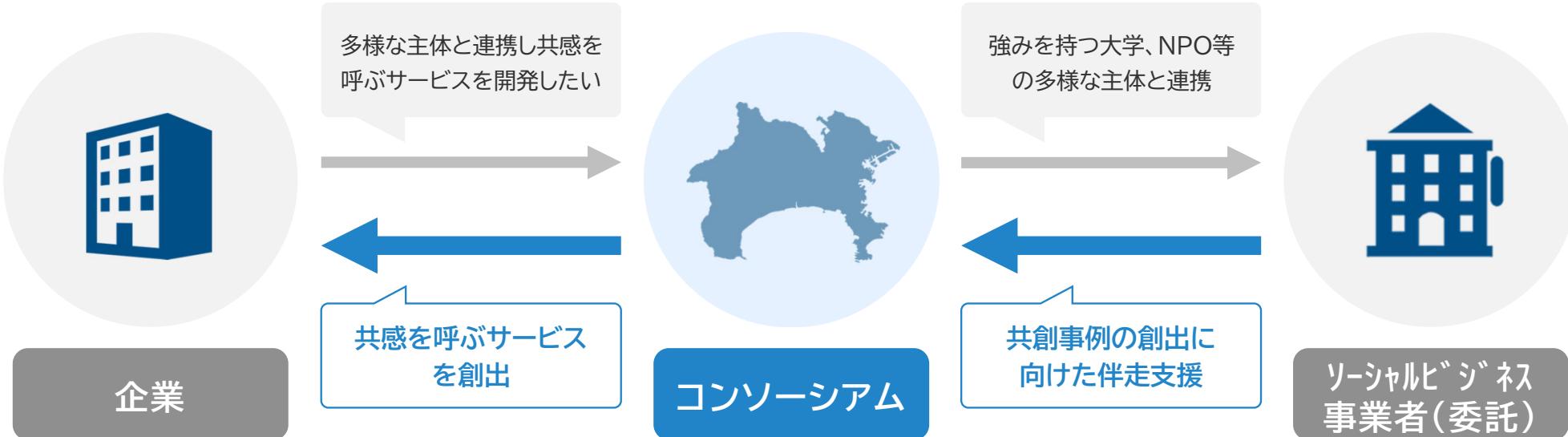


企業が応援したくなる枠組みを構築し、持続可能な社会貢献を実施

共感を呼ぶ共創事例の創出（伴走支援）



- ◆ 地域課題の解決に取り組みながら、共感を呼ぶようなサービス・商品を開発したい
- ◆ 開発に向け、強みを持つ大学・NPO等の多様な主体と連携したい



- コンソーシアムに参加する多様な主体と連携し、単独では難しい質の高いサービス・商品を創出
 - ソーシャルビジネス事業者が手厚く伴走支援することで、共創事業を形に
- ※ 多様な主体との共創経験を通じ、柔軟性・創造性を培い、イノベーション人材の育成にも寄与

【事例】未利用魚を高付加価値ペットフードに

- 藻場を荒らす**未利用魚「アイゴ」**が、**生態系・地球環境の悪影響**に
- 大学と連携しアイゴをペットフードに**することで、**藻場を再生**
- さらに**障がい者就労施設（N P O）**で加工し、**障がい者の雇用創出**に



※ 神奈川県においてプロジェクト進行中

『環境保護』 × 『障がい者支援』により、応援したくなる商品を開発